

# 「居場所づくり・絆づくり実践講座」の構想

(令和3～5年度の3カ年)

教育指導課子ども安全支援室

## テーマ

学校がどの児童生徒にとっても意味のある大切な場となるための『魅力ある学校づくり』の推進

## 背景と意義

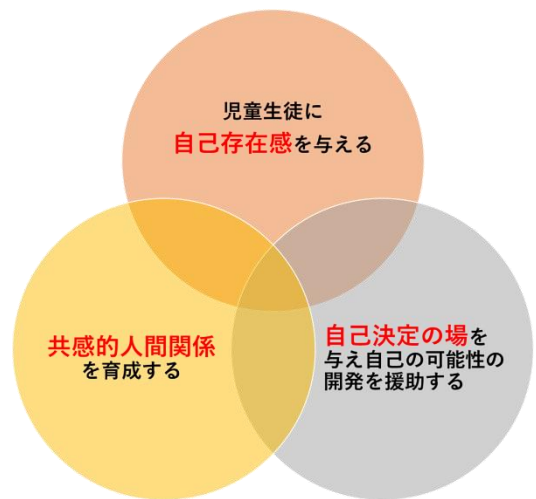
いじめや不登校等の生徒指導上の課題が深刻化する中、これらの課題に対応していくためには、これまでの取組に加えて、児童生徒の自己肯定感の向上や人間関係づくりなどによる子どもたちが楽しく通える魅力ある学校づくりや、多様な児童生徒の状況に対応した支援・指導体制の確立を推進していくことが重要である。

また児童生徒の発達の支援において、児童生徒が自己の存在感を実感しながら、よりよい人間関係を形成し、有意義で充実した学校生活を送る中で、現在及び将来における自己実現を図っていくことができるよう、児童生徒理解を深め、学習指導と関連付けながら生徒指導の充実を図ることが大切である。

島根県における生徒指導上の大きな課題である不登校児童生徒への支援及び不登校の未然防止の取組においては、多様な児童生徒の状況に応じた支援・指導体制の確立とともに、「生徒指導充実のための3つの視点」を生かした積極的な生徒指導の推進が不可欠である。

このような現状に鑑み、以下の3カ年の計画により「居場所づくり・絆づくり」を中心とした「魅力ある学校づくり」の推進を図ることとする。

## 生徒指導充実のための3つの視点



## 研修計画

1年次

令和3年度

「授業づくりと生徒指導」

2年次

令和4年度

「特別活動と生徒指導」

3年次

令和5年度

「特別支援教育と生徒指導」